

委員会の質疑

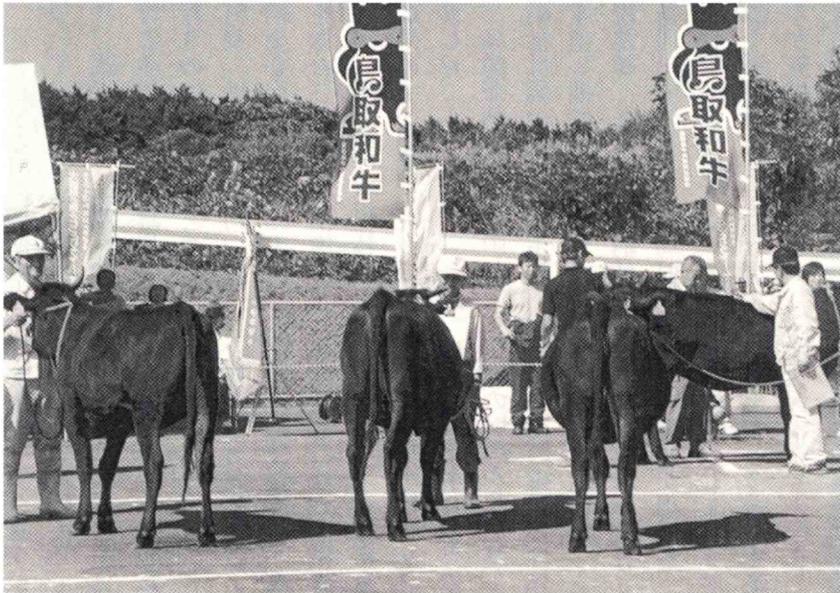
経済建設常任委員会

3月12・13・16日の3日間付託案件16件、請願1件、陳情2件、発議2件について担当課長から詳細な説明を受け、慎重に審査を行った。
また、畜産施設の現地調査を行った。

産業振興課

58万円で委託する。

4月から神田にある「山香荘」は御来屋豚港(株)に
19年～21年の3年間32
和牛のオリンピック「全
国和牛能力共進会」が10
月11日～14日の間開かれ



全国共進会で期待される鳥取和牛

る。
その中で本町は肉牛の部(枝肉)会場を受け持つ。

中山間地域等直接支払推進事業は、35集落が関わっているもので1億円以上支払われている。これから平地版が始まる。

継続して調査した畜産糞尿処理及び悪臭処理については、各施設とも、町や県の指導により改善に向け努力していた。今後も、監督指導を徹底するように指示した。

なお、19年度から企業誘致・雇用促進業務は観光商工課に移し、名称も「農林水産課」に変わる。

観光商工課

中の原スキー場は、あいにくの雪不足のため、稼働日が50日で営業赤字約1000万円、減価償却を含めると約5000万円の赤字になる見込み。

大山寺にある眺海荘・

グリーンロッジを購入し、ワイナリーや、古くなったパトロール隊本部、診療所などにあてる。

中山にあるナスパル温泉関係施設は、皆生温泉土地(株)に19年～21年の3年間1050万円で委託した。

水道課

各部落公民館、集会所の下水道使用料と水道使用料の条例の一部を改正して新料金になった。
農業集落排水事業特別

部落用公民館・集会所の水道使用料

部落世帯戸数	使用料(1箇年について)
30戸未満	2,700円/年
30戸以上50戸未満	4,500円/年
50戸以上70戸未満	6,300円/年
70戸以上	9,000円/年

部落公民館・集会所の下水道料金

部落世帯戸数	使用料(1箇年について)
30戸未満	3,000円/年
30戸以上50戸未満	5,000円/年
50戸以上70戸未満	7,000円/年
70戸以上	10,000円/年



最後に完成した光徳下水処理場

会計・公共下水道事業特別会計は、使用料収入では、維持管理費しか賄えず、元利償還金は、一般会計から合わせて7億4500万円ほど繰り入れられている。